

刊夕日六十二月二



定額 一月五拾圓 郵費五圓  
廣告料 五拾圓 十二字一行情五拾圓  
日曜祭日の日休刊  
發行所 常磐毎日新聞社  
印刷所 常磐毎日新聞印刷部

### 浪費

國田 勇夫

須らく不要の大學を廢し  
實用的の教育のみに限定し  
以て無用の學問人を消滅せ  
しめるやうにし國家の經濟  
を大いに伸張すべきである  
と。この主張は怖るべき國  
家能率論ではある。此の高  
官は人生の華やかな生き甲  
斐は凡てその精力と時間と  
の浪費に出づる所以を知ら  
ないのである。又或校長は  
其の生徒に勤勉、忍耐、能  
率、正直、道義、敬神のみ  
を教へ且強制した。スポー  
ツも勢力の浪費である。映  
畫も音樂も官能の浪費であ  
る。菓子を食べるのも金錢物  
資の浪費であるとして之等  
を嚴重に禁止した。その爲  
め試験成績の優良な生徒斗  
り多數その學校から輩出し  
たが、家庭に愉樂を生み世  
間に光と潤いと味はひとと  
與へた天才人は、一人とし  
て此の學校の卒業生からは  
現はれなかつた。工場に働  
く間のめ職工は能率増進法  
を念頭におけばよい。業  
務を終へて妻子の許に歸  
つた時には、今度は大いに  
精力と時間との空費法を實  
行すべきである。若し家庭  
に戻つて迄、浪費を防ぎ經  
濟を圖り、紙一枚糸一筋に  
まで節約と能率とを強ひら

れたとしたならば、此の職  
工はむしろ何も食はずして  
早く此の世を去るのが、一  
番の浪費經濟だと考へるに  
至つたであらう。

實用を本位として生れた  
自動車に數萬圓もする奢侈  
品がある。しかし街頭を爆  
音すさまじく走る二輪自動  
車や三輪自動車(世の中に  
これほど腹立たしい不恰好  
のもの他にないと思ふ)に、  
誰か目をそばだて  
、讚嘆の聲を發するものが  
あらう。そこに人智は極度  
に壓縮されて現はれてはう  
るが、人生の温か味は一抹  
も宿されてゐない。石を刻  
み木を組んで人も任まぬ無  
用の大建築を興して神佛に  
對する敬虔の念を具象した

### ノート

張り物に  
使ふ糊の  
残つたの  
は臭氣を發し微を生じ易い  
酢を少し混ぜて置くとも腐敗  
を防ぎ永保ちをする

古代中世の信仰人の多大な  
勢力の浪費を、今人は敬ひ  
樂しんで見物し、皆ある潜  
んだ偉大な天才の力に心の  
底を打たれてゐる木製のバ  
ラックは云ふ迄もなくコン  
クリート製人間箱たる近代  
實用建築に對して、いかに  
電氣瓦斯水道の能率萬能を  
喜んでも、それを美なりと

誰が云ふか。吾々は浪費を  
利用し有効に有益に凡ての  
力を浪費して人生を豊富に  
する方が、従前の消費經濟  
や能率増進法よりも遙かに  
人生を意義多からしめるも  
のではないかと考へる。所  
以て

○明日の献立  
○朝 牛乳 トーストバン  
○晝 バタため 玉子  
○晩 いか鍋 いかう  
ど 焼豆腐 花かつ  
を 小付 富貴豆

謂精力の經濟は大に無用に  
浪費せんために之を平生貯  
へておくといふ趣旨なので  
はあるまいか。近時の不景  
氣に乗じ聲を大にして世間  
の能率經濟、實用實益、効  
果百パーセント主義を主唱  
し、人生を落葉空疎たらし  
めんとして盛に骨を折つて  
ゐられる教育家諸公がある  
が、むしろ諸公には一考の  
上、一夕貯金を傾倒して盛  
んに精力の浪費を試み、以  
て人生の眞味を體驗せられ  
んことを切望して己まない  
そして尙餘剩の貯金があつ  
たならば、文藝美術科學の  
ために有才者にそれを浪費  
させて戴きたい。

御融通には！  
是非御利用を……。  
萬事便利な御相談に應じます。

三井質店  
平四・電六〇六番

### 専門 内科一般

住宅診 内科は何でも診療致します  
往診 呼吸器病ばかりではありません  
平町南町六五

川井内科診療所  
電話一八一番

醫學士 川井重之  
女醫 川井安子

ハシモトヤ糸店  
毛糸が御安くなりました  
相かわらず御用命の程を  
並毛糸一オンス 十二錢五厘  
極太毛糸  
中細 極細 スキー印 ダイヤ印  
アトラス ビーハイブ ホワイトヒース  
田町 ハシモトヤ糸店  
電話十四番

石炭  
コークス  
炭

平 驛 前

阿部石炭商店  
電話三七番

貸切の御用命の際は是  
非電話六四〇番尼子タクシーへ  
御願します。

◇新車も購入致しました。

平二丁目

尼子タクシー部  
電六四〇

### 外科

門 專 光 X  
科 線

上田外科醫院  
平町南町  
電話二一九番

### 舊正

初賣の景品御準備  
本年は漆器の他に小雜貨類も取揃へ御便宜を計り  
極力奉仕勉強致します故是非本年も御愛顧御引立  
を御願ひ致します。

各産産漆器  
記念表彰品  
恩賜賞品  
進物贈答品  
景品賞品類  
外交員 至急募集  
小店員



共榮漆器店  
平町三丁目北裏通り

日本に唯一つ  
魂の這入つた

### 東京工場

聯盟の自轉車

指定販賣所 フタバ商會  
平新川町・橋際

# 整然たる...

## 平青訓の訓練振

### 藤井中佐が激賞

既報平青年訓練所では去る二十四日午後七時より城山を中心として夜間演習を行ひ昨日は午前九時より第一校庭に於いて福島聯隊區司令部付藤井中佐により服装検査、合同体操、各個教練、部隊教練、疎開教練、旗信號、距離目測、陣中勤務の順序により査閲を行はれ閱兵分列式舉行後現代に於ける陸海軍の新兵器及び各國軍備の狀態に就いての學術試問あり終つて精勤者新川町薄葉孝一同吉田勝彌の兩君

## 國縣道の改修

### 總工費十八萬圓

縣とも既に諒解済み

平七木監督所では九年度匡救事業として郡下廿四ヶ所の國縣道路の改修工事を總工費十八萬圓程度で施行する爲め小林所長は此程出縣打合せを行ひ大體諒解を得たが同工事中には工費四萬圓の平町長橋町より五丁目に至る舗装工事並に四倉町より久ノ濱波立薬師前に通づる國道の急坂を約一兩半切り下げて自動車其他の交通に便を興へる等の計畫がある

たが過般平農倉庫の入札より十錢安く一般に米價は政府の買上米に引づられて安値を見て居ると

### 警中校長出席

校長小橋山久作氏は今明の二日間相馬中學校に於て開かれる縣下中等學校長協議會に出席の爲め今朝平發五時四十分で出張した

## 標準建値を變更

政府買上米取引上の不便に 石城販利組合で實施

石城販賣利用組合では政府買上米の標準建値が五等米を標準として居るに拘らず同組合の共同販賣其の他米穀取引は従來四等米を建値として來た爲め取引上不便が多いので來年度よりは五等米を建値とする事に決定既に昨日の大浦共同販賣より實施して居るが郡下一般の米取引は今後は五等建値に變更されるものと見られて居る

## 繭檢定の講演會開催

石城養蚕組合では來る二月四日平町平陽女學校に總會を開き繭檢定の趣旨徹底を期する爲め縣の青木技師を招き講演會を催すと

平商寒稽終了 既報去る十六日より開始された平商の武道部寒稽古は本日限り終つた

## 買上米應募續々

既に四千俵に達す

平農業倉庫では郡下よりの政府買上米を一手に引受け申請し此程第三回として平、大浦、平窪等の千二百二十俵が決定したのを相次ぎ昨廿五日は第四回分として大野、渡邊、勿來等の千三百四十四俵も買上の決定を見たので近く横濱市の高島驛構内政府倉庫に納入する

## 第三校勝つ

既報平第二對第三の職員對抗ピンポン試合は昨日午後三時より第三コートに於て

科病柳花 科兒小 科内  
**院醫沼藤**

町屋紺町平  
番七〇五話電

需應院入

行つたが第三職員側のコンディション頗る良く菱沼、新家、長谷川の不戦三組を破した外左の戦績により七對一のスコアで大勝した

第三 第二

佐藤 野原  
同 吉田  
遠藤 橋本  
同 渡邊  
吉田 松本  
同 玉手  
山下 同  
同 熊谷

平町人事

結婚 姻

△材木町二六 當時神戸市灘區灘南通三ノ七七緑川徳之助氏(三五)田町一八柏原多彌子(三〇)

△播植小路五 當時兵庫縣朝來郡生野町字銀谷堀壽美江(二三)

## 磐城共濟病院

電話(六四)一四四番

小兒科 院長 石山謙郎  
內科 副院長 五十嵐雄二  
婦人科 部長 有馬勇二郎  
外科 部長 石山謙郎  
皮膚性病科 部長 石山謙郎  
耳鼻喉科 部長 石山謙郎  
X光線科 部長 石山謙郎  
物理療法科 部長 石山謙郎  
藥劑科 部長 石山謙郎  
衛生試驗所 部長 石山謙郎

## 門專 婦人科 花柳病科

井坂醫院  
平町田町 電話五五九番

父中村立躬儀豫而病氣中ノ處昨二十五日午後七時半死去致候ニ付此段父生前辱知諸彦ニ謹告仕リ候也  
追而葬儀ハ來ル二十八日午後二時神式ニ依リ相營可申候  
昭和九年一月二十六日  
福島縣石城郡泉村

親戚總代 男 中村村具 富達 瞻  
友人總代 小山田 春次 瀧次

## 中村齒科醫院

町鍛冶町七

# 爆走・特急車

## 主要驛の通過時間

### 明日を控えて平驛緊張

上野―札幌間の特急實現を前提とする上野、平驛間爆走のスピード試運転は二十七日水戸、上野間二十七日水戸、平間で行はれるが二十七日の水戸、平間の試運転に於ける主要驛の通過時刻は

五分、勿來同三十一分三十秒、高萩同五十分十五秒、助川四時四十分十五秒、水戸着四時三十一分四十五秒

と確定された、同列車には東京鐵道局から立松技師、山内技師、同運轉課機關車係り東技師、山田、遠藤技師及び工務課員五名、水戸運輸事務所から中村所長、高原運轉課長、松田保線主任、渡邊石川兩技師等が乗り込み全線に亘つて精細なる専門的な試験を行ふ筈である

△水戸發(下)午前十一時二十五分、助川十一時五十分、高萩午後十二時九分三十秒、勿來同二十七分四十五秒、湯本同四十五分、平同五十三分着△平發(上)午後三時五分、湯本三時十五分

# 古代動物の化石を發見

## 德永博士が鑑定

### 食肉獸カニボラの齒

磐女地理科教諭山口彌一郎氏は目下築港工事中の富岡海岸に於ける岩の中より掘起した二枚の齒を有する舌顎骨の化石を富岡小學校訓導邊三平氏より寄贈されたもので直ちに早大理工學博士德永重幸氏の下に送り鑑定中であつたが此程博士より右化石は屬種名は判明

しないが日本に於ける最初の第三紀肉食動物化石の甚だ面白いもので陸棲肉食動物カニボラの舌顎骨と犬齒及び最後の臼齒である事が判明した尚山口教諭は詳細調査研究の爲め來る二十八日現場に赴くと

矢ヶ崎氏講演 神谷農事試験場の矢ヶ崎技師は來月六日小野新町煙草試験分場で開かれる農事講習會に出席蔬菜の栽培に就いて講演をする

## 霜凍る異郷の

### 夜空に行き悩む二青年

#### 山口教諭の情けに蘇る

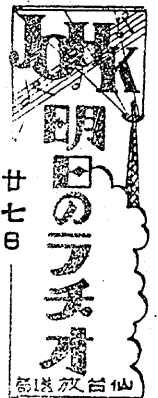
磐女教諭山口彌一郎氏が去る二十四日夜同校に宿直中會津若松在の新鶴村佐久間某(ニ)新妻某(ニ)の兩名が炭鑛出稼に當地を目指して來たが仕事にありつけず少し許りの旅費も遣ひ果し途方に暮れたと宿直部屋に

## 生活苦の小作人に

### 執行猶豫の恩典を

#### けふ差押米横領事件の言渡

既報双葉郡大野村大字野上字井戸神澤七九羽根石石松(五)が假差押へされた稻を刈取り食用に當てた横領事件の判決言渡し公判は本日午前十時半より平區裁判所に於て關口判事係り、三堀檢事立會の下に開廷されたが判事より懲役六ヶ月但執



今晚も明日も北西の風晴曇半す

## 今晚の部

後六、〇〇 子供の時間  
後六、二五 ことばの講座(第四講)「聲を使ふ發音と息を使ふ發音」神保格  
後七、三〇 講演の夕  
吟詠救済軍の回顧 歩兵第三旅團長陸軍少將長

## 一ケ年のゴミの山

### トラツクの搬出量

平町役場では市内衛生上トラツクに依つて各戸より塵芥汚泥等を搬出して居るが昨年中には全市四千八百十六戸のうちゴミ箱を有する三千六百九十四戸より塵芥四千五百六十九噸、汚泥七十五噸を搬出して居り塵芥の搬出量は年々増加を見て行くと

## 中村立躬氏

### 泉村中

村立躬氏は永らく病氣臥床中であつたが昨二十五日午後七時半遂に逝去された氏は泉の土族早くより教育界に身を投じ平小學校に教鞭を執つた事もあり泉村々長として同村の進展開發に注いだ努力は甚だ多い

## 働き手増加

### 人夫が潤澤

石城郡下各町村の匡救事業はいづれも目下竣功を急いで居るが舊正月が迫つて居

平職案紹介所報告  
● 人を求める方  
● 回 人を求める方  
● 看護婦見習 二十前後

● 回 職を求める方  
● 事務員 二十三才 高女  
● 卒 給料面談  
● 自動車運轉手 二十五才  
● 中四修 給料面談  
● 機械工 二十四才 高卒  
● 給料面談  
● 小使 五十一才 尋卒  
● 給料面談  
● 外交員 二十五才 高卒  
● 給料面談

鮭とろ、二胡麻と...  
小野やす子發表  
前一、三〇 家庭講座「編物」二山脇敏子  
後一、〇五 吹奏樂 一行  
進曲つはもの陸軍戸山學校軍樂隊指揮 林巨  
後二、〇〇 家庭講座「長唄のお稽古」杵家彌七  
後五、〇〇 東北民俗行事講座  
後六、〇〇 子供の時間  
漫畫物語「火の番小屋」二出演漫畫劇場

後六、二五 基礎佛語講座  
(四)目黒三郎  
後八、〇〇 新日本音樂  
一 歌謠曲 獨唱小島弘子  
イ初便り外數種二舞踊曲宮城道雄曲  
後八、二五 ビアノと管絃樂新交響樂團練習所より  
中繼 ビアノイグナツフ  
リードマン 日本放送交響樂團  
後九、〇〇 連續講談「快男子」(第三席) 大島伯

# 美味! 芳醇! 宗正らひた

山崎合名會社  
電話一〇番

長唄  
花柳流  
舞踊  
御稽古を  
おすゝめ  
致します  
平町七三  
田町七三  
花柳流舞踊  
研究所  
花柳徳三郎  
杵屋十茂代



【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴 演  
山本英春 畫

第四百十二回 徳川家に崇る村正

猫をかぶつた女

玆に信州の小諸の城下に穀物、荒物、呉服等を手廣に商業を致し、田地田畑も澤山ございませぬ、屋敷を信濃屋と申し主人を新兵衛といつて、土地で一二を争ひまする金満家がございませぬ、女房は不幸にして病死を致し、残りましたるのが新藏といふ伴、まだ六歳でございませぬ、跡目は此の新藏が繼ぐ事になつて居りまする大家の事でありませぬから、在郷から雇ひました所の新藏の乳母がございませぬ、名前をおそのといつて乳母でございませぬ、元旅藝者でも致しましたか一寸垢抜けた女で、新藏を大切に致して呉れますから、新兵衛も大きに喜び、家内の者もどうもおそのさんは中々乳母なんぞに居るやうではな、家内の者と仲も好し、



第一新藏さんを大切に結構な事だと賞めて居りました、左右すを中に此新兵衛といふ人も、左まで老ひたる年でもなしどう云ふ事でございませぬか、此おそのと妙な仲になりました、扱てさう云ふ事になると人の心の變りますものかそ

まするとガミ〜と叱言をいふやうな事がある、新兵衛も一口物に頬を焼くといふ警への通り飛んだ事をしてたと思つたけれども、今更どうする事も出来ませんその内におそのは懐妊を致しました、月満ちて生み落したのは男の子、名前を金次

けては居りまするけれども何分にも先妻の子ではあるし、是といふ悪い所もないどうか此の新藏を遂ひ出してたへたへと思つて目を付けて居りまするが落度がない新藏は飽くまで孝行を盡して居りますから、どの廉を以つて勘當をさせると云ふ

譯にもならず、新兵衛も叱言はいふもの、新藏が柔順いものでございませぬから、其儘にして居ります、そこでをそのも今は仕様もなく其儘に暮して居りましたが氣になつて堪らないからそ「ねえ貴方、私は斯うして御世話になつて居りますも誠に情ない事と存じます」

新「何が情ない」  
そ「外ではございませぬが家内の者や出入の者に至りまするまでア、して居ても信濃屋の身代は新藏さんが相續するに相違ない金次郎さんは可哀想だと、斯う申されませぬ、何方も貴方の子でございませぬから構ひは致しませんか誠に金次郎は可哀想でなませぬ」

新「それはおそのの往けませぬ新藏は總領なり、殊に親類でも新藏に相續をさせるやうにと、七八ツの時から極めて居る位、今夫れを改めて金次郎に繼がせるといふ事を言へ出せば必ず風波の基だ、其の中に齡は千年新藏が病死でもすれば仕方がない、順だから金次郎に相續させる、どうも活きてゐる中は新藏に此の家を繼がせない譯にはならぬ」

そ「さうではございませぬけれども、マア蔭で貴方の事を新藏さんが老翁爺だ、死ばり損へ早く死んで了へ等と申して居ります、一寸した事にも金次郎の方は年は參りませぬが、阿父さんの身體を大切に、百年のものは二百年も活かして

置いて上げたいといふ、子供ながらも貴方の壽命を祈つて居ります位、同じ子でも心が違ひますと思ひます新藏を見るとゾット致す位」  
新「ウムさうか夫は陰でいふ事をおその決して私に云つて下さるな、奉行人の四五十人も使つて居るその中にはいろ〜の氣性もあるし、我子どころかお前と私とは何處か了簡が違つてゐる」

理想の治淋薬出現す  
一般賣薬、熱療器類に不満を感じた患後の良薬として本薬を紹介します。  
●本薬は有り觸れた白檀油系統の平凡薬でなく、独自の注射原薬を主剤とし外に洋薬及漢薬數種の特効成分と利尿薬が配合され特に腎腸腎臟障害等の副作用を絶無ならしめた安全薬で又錠劑で有ります。

理想の治淋薬出現す  
一般賣薬、熱療器類に不満を感じた患後の良薬として本薬を紹介します。  
●本薬は有り觸れた白檀油系統の平凡薬でなく、独自の注射原薬を主剤とし外に洋薬及漢薬數種の特効成分と利尿薬が配合され特に腎腸腎臟障害等の副作用を絶無ならしめた安全薬で又錠劑で有ります。

理想の治淋薬出現す  
一般賣薬、熱療器類に不満を感じた患後の良薬として本薬を紹介します。  
●本薬は有り觸れた白檀油系統の平凡薬でなく、独自の注射原薬を主剤とし外に洋薬及漢薬數種の特効成分と利尿薬が配合され特に腎腸腎臟障害等の副作用を絶無ならしめた安全薬で又錠劑で有ります。

理想の治淋薬出現す  
一般賣薬、熱療器類に不満を感じた患後の良薬として本薬を紹介します。  
●本薬は有り觸れた白檀油系統の平凡薬でなく、独自の注射原薬を主剤とし外に洋薬及漢薬數種の特効成分と利尿薬が配合され特に腎腸腎臟障害等の副作用を絶無ならしめた安全薬で又錠劑で有ります。

理想の治淋薬出現す  
一般賣薬、熱療器類に不満を感じた患後の良薬として本薬を紹介します。  
●本薬は有り觸れた白檀油系統の平凡薬でなく、独自の注射原薬を主剤とし外に洋薬及漢薬數種の特効成分と利尿薬が配合され特に腎腸腎臟障害等の副作用を絶無ならしめた安全薬で又錠劑で有ります。

理想の治淋薬出現す  
一般賣薬、熱療器類に不満を感じた患後の良薬として本薬を紹介します。  
●本薬は有り觸れた白檀油系統の平凡薬でなく、独自の注射原薬を主剤とし外に洋薬及漢薬數種の特効成分と利尿薬が配合され特に腎腸腎臟障害等の副作用を絶無ならしめた安全薬で又錠劑で有ります。

理想の治淋薬出現す  
一般賣薬、熱療器類に不満を感じた患後の良薬として本薬を紹介します。  
●本薬は有り觸れた白檀油系統の平凡薬でなく、独自の注射原薬を主剤とし外に洋薬及漢薬數種の特効成分と利尿薬が配合され特に腎腸腎臟障害等の副作用を絶無ならしめた安全薬で又錠劑で有ります。

理想の治淋薬出現す  
一般賣薬、熱療器類に不満を感じた患後の良薬として本薬を紹介します。  
●本薬は有り觸れた白檀油系統の平凡薬でなく、独自の注射原薬を主剤とし外に洋薬及漢薬數種の特効成分と利尿薬が配合され特に腎腸腎臟障害等の副作用を絶無ならしめた安全薬で又錠劑で有ります。

理想の治淋薬出現す  
一般賣薬、熱療器類に不満を感じた患後の良薬として本薬を紹介します。  
●本薬は有り觸れた白檀油系統の平凡薬でなく、独自の注射原薬を主剤とし外に洋薬及漢薬數種の特効成分と利尿薬が配合され特に腎腸腎臟障害等の副作用を絶無ならしめた安全薬で又錠劑で有ります。

理想の治淋薬出現す  
一般賣薬、熱療器類に不満を感じた患後の良薬として本薬を紹介します。  
●本薬は有り觸れた白檀油系統の平凡薬でなく、独自の注射原薬を主剤とし外に洋薬及漢薬數種の特効成分と利尿薬が配合され特に腎腸腎臟障害等の副作用を絶無ならしめた安全薬で又錠劑で有ります。

理想の治淋薬出現す  
一般賣薬、熱療器類に不満を感じた患後の良薬として本薬を紹介します。  
●本薬は有り觸れた白檀油系統の平凡薬でなく、独自の注射原薬を主剤とし外に洋薬及漢薬數種の特効成分と利尿薬が配合され特に腎腸腎臟障害等の副作用を絶無ならしめた安全薬で又錠劑で有ります。

理想の治淋薬出現す  
一般賣薬、熱療器類に不満を感じた患後の良薬として本薬を紹介します。  
●本薬は有り觸れた白檀油系統の平凡薬でなく、独自の注射原薬を主剤とし外に洋薬及漢薬數種の特効成分と利尿薬が配合され特に腎腸腎臟障害等の副作用を絶無ならしめた安全薬で又錠劑で有ります。

# 木村外科科專門院

自炊入院の便あり  
平町五丁目丁橋際  
電話三九〇

耳鼻咽喉科專門  
鈴木醫院  
醫學士 鈴木 正男  
平町四丁目(電話五八番)  
藤田女學校前  
自炊のお需めに應ず  
入院の便あり

特約店 阿部藥舖

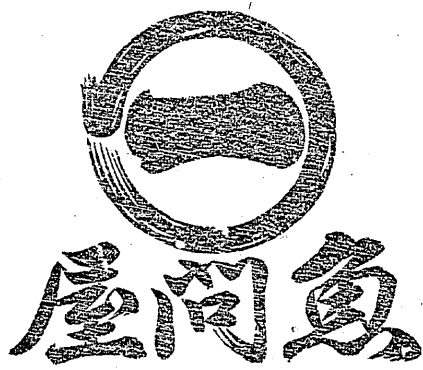
配合原藥注射內服殺菌強力

## ザロス

消渴 淋病

分用分 ¥2.00  
用症用 ¥3.00  
輕症用 ¥5.00

ほしやなぎ  
いかに  
鱈魚の鹽から  
鱈魚の子



最優最大日本生命平代理店  
志賀盛藥  
平四丁目(電二一三)